

令和7年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名： 社会福祉課

シート No. : 32

作成日： 2025. 5/15

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅱ 保健・医療・福祉の充実	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	3 誰もが生きがいを持てるまちづくりを進める	ノーマライゼーションや地域社会における共生の考え方は、少しずつ浸透していますが、偏見や差別という「心のバリアフリー」の問題は、引き続き大きな課題となっています。障がいのある人が地域社会で共生できる社会を実現するためには、全ての人が多様な障がいや、障がいのある人に対する理解を深めていく必要があります。また、障がいのある人に対する理解を促進するため、障がいのある人となない人との交流の機会を充実させる必要があります。	・障がい者が安心して暮らせる地域共生社会の実現に向け、障がい及び障がい者に対する正しい理解と配慮についての啓発を行います。 ・障がい者の社会参加や交流機会の拡大を推進します。
	施策	2 障がい者福祉		
	施策内容	共に生きる社会づくりの推進		
	その他、根拠法令及び分野別計画等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律		
事務事業名		理解促進研修啓発事業等		

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 7 予算額	R 7 決算額
活動名・事業名 （対象年）	R 7 活動・事業内容	指標（単位）	R 7 目標値	R 8 目標値		
			R 7 実績値	R 9 目標値		
理解促進研修啓発事業 （R7・8・9）	障がい者・障がい特性に関する地域住民の理解を深めるための研修・啓発事業です。	参加者（人）	50	50	50 千円	千円
				50		
理解促進研修啓発事業 （R7・8・9）	透明ディスプレイを活用した啓発事業です。	設置日（日）	240	240		
				240		
理解促進研修啓発事業 （R7・8・9）	こまり感バッジの窓口設置・配布により困っている方への理解を促進する事業です。	配布数（個）	200	200		
				200		
理解促進研修啓発事業 （R7・8・9）	ヘルプマークの配布等により支援が必要な方への理解を促進する事業です。	配布数（個）	160	160		
				160		
障がい者自動車運転免許取得等助成事業 （R7・8・9）	障がい者自動車運転免許取得費や身体障がい者自動車改造費を助成する事業です。	申請者（人）	2	2	20 千円	千円
				2		
茨城県障害者スポーツ大会 （R7・8・9）	茨城県障害者スポーツ大会にバス等で参加者や応援者を引率して社会参加を促進する事業です。	参加者等（人）	15	15	33 千円	千円
				15		
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R 7 実績値
障がい福祉に関する理解度の向上 （令和 5 年アンケート結果から）	60%	
障がい福祉に関する理解度の向上 （令和 5 年アンケート結果から）	50%	

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
	☐ コスト	☐ 活動	☐ 成果	☐ その他
	今後の方向性			